

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 2024年1月度 番組審議会概要

2024年1月18日（木） 11時00分～

— 出席委員 —

高木 正和（委員長） 戸崎 文葉（副委員長） 上柳 正仁 飯野 勝己
志田 倫子 大木 由美子 柏田 健次郎 小林 裕規

— 議 題 —

番組名 「森保一と世界一へ」（※フジテレビ系列28局ネット）

放送日時 2023年12月3日（日）24時30分～25時25分

制作著作 テレビ静岡

— 番組内容 —

「日本サッカー協会が掲げる“2050年までにワールドカップ優勝”は果たせるのか？」をテーマに、加藤浩次さんとサッカー論客たちが徹底討論してきたこの番組。シリーズ第3弾の今回は、サッカー日本代表の森保一監督をスタジオに招きスペシャル対談が実現した。

冒頭、日本代表チームが変わってきているのではないかという話を皮切りに、チームの“進化”の理由が明かされていく。W杯優勝の目標について「2050年ではなく最短で優勝を目指すべき」と話す森保監督。VTR出演の遠藤航選手も「ベスト16の壁を意識しすぎではないか。その意識を変えるのが自分や日本サッカーにとって大事」と語り、チームの現在地や将来像について考えを述べた。

また、2022年のW杯直前に放送された「カタールはこう戦え！」や、2019年の「なぜ森保一は日本代表監督なのか」など、過去の番組を引用しながら、森保ジャパンのこれまでの歩みや、夢の実現に向けた展望や課題を探った。

— 審議概要 —

- ◎日本サッカーのレベルが『一段上がった』ことは多くの人を感じていると思うが、その理由を探ろうという視点が興味深かった。
- ◎日本代表チームが好調なことも背景にあるが、「ワールドカップ優勝」という言葉が単なる夢だというニュアンスではなくなってきたように思う。森保監督や遠藤選手の話はリアリティと説得力があり、日本代表の未来像が見えるような番組だった。
- ◎サッカーに詳しくなくても、森保監督の人柄や考え方に惹き込まれ、もっと話を聞きたいと思った。「負けても勝っても批判は出る。マイナスに受け止めないこと」と言う考え方はなるほどと思った。サッカー以外でも参考になる『学び』が多かった。
- ◎過去に放送した番組を引用しながら、代表チームの今の姿を客観的に描き出す手法は、長年、番組を作り続けてきたテレビ静岡ならではの検証の仕方だと思う。

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りの参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は2024年3月14日（木）の予定です。